

平成 25 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 U M N フ ァ ー マ
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 平野 達義
(コード番号：4585 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役財務部長 橋本 裕之
電 話 0 4 5 - 2 6 3 - 9 2 0 0

國光生物科技股份有限公司への台湾及び中国における 組換えインフルエンザ HA ワクチンの商業化に関する優先交渉権供与のお知らせ

当社は、このたび、國光生物科技股份有限公司（英名：Adimmune Corporation 董事長：詹啟賢、以下「Adimmune」）に対して、当社が開発中の組換えインフルエンザ HA ワクチン UMN-0502、UMN-0501 及び UMN-0901（以下「本開発品」）の、台湾及び中国（以下「対象地域」）における商業化に関する優先交渉権を供与する基本合意書（以下「基本合意」）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本開発品は、米国 Protein Sciences Corporation（以下「PSC」）が独自に保有する遺伝子組換え技術 Baculovirus Expression Vector System を用いて製造されます。UMN-0502 は、毎冬のインフルエンザ流行前に接種する季節性インフルエンザウイルスに対する予防ワクチンであり、UMN-0501 及び UMN-0901 は、それぞれ世界的大流行が懸念される H5N1 亜型及び H9N2 亜型インフルエンザウイルスに対する予防ワクチンであります。当社は、本開発品について、日本、中国、韓国、台湾、香港及びシンガポールにおける独占的商業化権を有しており、日本ではアステラス製薬株式会社が UMN-0502 の第 相臨床試験及び UMN-0501 の第 相臨床試験を実施中、また韓国においても日東製薬株式会社が UMN-0502 の臨床試験の準備を行っております。なお、PSC では、既に UMN-0502（米国での呼称：Flublok®）について米国食品医薬品局（Food and Drug Administration）より承認を得ております。

Adimmune は、台湾における唯一の各種予防ワクチンメーカーであり、豊富なワクチン開発及び販売ノウハウを有する台湾における季節性インフルエンザワクチン生産量及び販売高ではトップシェアの企業であります。また、中国においても積極的に事業を展開しております。さらに、Adimmune は、台湾にプレフィルドシリンジ製剤工場を有しており、将来において対象地域に最終製品を供給するにあたり、高い競争力を有しております。

本基本合意に基づき、当社は、Adimmune に供与した優先交渉権の対価を収受いたします。一方、Adimmune は、対象地域における本開発品の商業化に関し、優先的に交渉する権利を得ます。優先交渉権供与に係る正式契約の締結は、本年 11 月を予定しております。なお、Adimmune が本優先交渉権を行使し、商業化に関するライセンス契約を締結した場合には、当社は別途対価を収受することとなります。

当社は、東アジア地域における提携活動を積極的に推進しており、このたびの Adimmune に対する優先交渉権の供与は、台湾市場及び中国市場における当社組換えインフルエンザ HA ワクチンの事業展開に大きく寄与するものと期待しております。

なお、このたびの基本合意書締結による平成 25 年 12 月期業績予想の変更はありません。

【ご参考】会社概要

社名： 國光生物科技股份有限公司 (Adimmune Corporation)
本社： 台湾台中市潭子區潭興路一段三號
代表者： 董事長 詹啟賢
設立年月： 1965 年 12 月
資本金： 1,841,542,220 元
主な事業内容： 血清・ワクチン等の研究開発・製造・販売

以上